

パブリックコメント実施結果報告書

平成30年5月21日

担当課	くらしの安心推進課
担当者	中尾
連絡先	0857-26-7593

パブリックコメントのテーマ：民泊事業の実施に関する基準（ガイドライン）素案の概要

1 手段別意見応募件数（意見件数を記入し、応募者数は（ ）書きをしてください。）

郵便	ファックス	電子メール	県民課・総合事務所等 (意見募集箱)	電子 アンケート	説明会等	その他	計
()	()	3件 (1人)	4件 (2人)	()	()	()	7件 (3人)

2 応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した (一部反映を含む)	2	<ul style="list-style-type: none"> ・見慣れない方々の往来への不安や騒音等による地域住民とのトラブルが無く安心して民泊ができる方策を考えて地域の活性化に寄与してもらいたい。 ・ごみの出し方、ごみを出す日時、ごみの分別、騒音の防止を指導する。
既に盛り込み済み	2	<ul style="list-style-type: none"> ・農泊を推進して農業を体験する機会を増やして農業の担い手を増やしてほしい。 ・鳥取県の魅力を更にアピールするため、農山漁村交流型、一般民泊に加え、「日本・山陰文化交流型」を追加してほしい。
今後の検討課題		
対応できない		
その他上記に分類 できないもの	3	<ul style="list-style-type: none"> ・民泊に取り組むのが大変だと思っていたので、緩めの基準で助かる。届出も一般人でも取り組みやすい方式にしたら更に助かる。 ・民泊事業者と行政が意見交換しやすい登録団体のようなものができれば、情報交換も密にできる。 ・資金、人材に限りがあるので、最低限の基準を設けてもらえたらありがたい
計	7	

3 公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネットで の公表（担当 課による）	報道機関への提 供	県議会への報告	広報紙等への掲 載	関係団体等への 報告	その他
○		○			